

| 科目コード            | 授業科目名                      | 単位数・学期             | 受講年次 | 授業区分 | 担当教員名 |
|------------------|----------------------------|--------------------|------|------|-------|
| 90246<br>(90218) | 日本芸術文化学研究A<br>(民族芸術文化学研究A) | 2単位 前期<br>(4単位 通年) | 1・2  | 講義   | 波平 八郎 |

※平成27年度以降の入学生：「日本芸術文化学研究A」を登録すること。

※平成26年度以前の入学生：「民族芸術文化学研究A」を登録すること。同一年度内に「日本芸術文化学研究A」（2単位）、「日本芸術文化学研究B」（2単位）の両方を履修して「民族芸術文化学研究A」（4単位）に読み替える。

■テーマ 日本文学作品（『南方録 覚書』）の講読

#### ■授業の概要

千利休が確立した茶の作法を伝えるとされる『南方録 覚書』を講読する。その際、茶の湯の理論を様々な芸術分野に適用できないか試みる。たとえば、茶の湯の「わび」という理念を文学や美術工芸の分野に適用できるかどうか試みる。（受講生の興味・関心に応じて講読作品を変更することがある。）

#### ■到達目標

茶の湯の理念を通して、日本文学、その他の分野の芸術理念を理解する。

#### ■授業計画・方法

『南方録 覚書』を逐条講読する。受講生は当該作品について授業中に自身の意見を発表する。また、受講生は分担してテキストを輪読する。

なお、講読するテキストについては、受講生の専門分野を勘案して、受講生と協議の上変更することがある。テキストが『南方録 覚書』の場合、次のような流れで授業を進めていく。

| [前学期] |                   |
|-------|-------------------|
| 1     | オリエンテーション         |
| 2     | 茶の湯の心             |
| 3     | 手水鉢               |
| 4     | 利休の師匠             |
| 5     | かなうはよし、かないたがるはあしし |
| 6     | 露地に水を打つ           |
| 7     | 雪駄                |
| 8     | わび茶の花は軽く生ける       |
| 9     | 禁花の歌              |
| 10    | 夜会にも白い花           |
| 11    | 夏は涼しく、冬は暖かに       |
| 12    | 暁の火相              |
| 13    | 暁に汲んだ水            |
| 14    | 暁会と夜会             |
| 15    | 前期まとめ・レポート提出      |

(定期試験は実施しない)

#### ■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

レポートは、それぞれ関心のあるテーマをテキストから選んでレポートする。

#### ■成績評価の方法・基準

□方法 平常点（50%）、レポート（50%）を総合的に判断する。

□基準 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

芸術文化学研究科（博士課程）の学生には、専門家としての独創的かつ学術的な達成を求める。

#### ■教科書・参考文献（作品）等

□教科書 筒井紘一訳注 『利休聞き書き 「南方録 覚書」』（講談社学術文庫）

□参考文献 適宜指示する。